

## バージョンが異なるバックアップデータのリカバリ手順

株式会社東陽テクニカ ソフトウェア・ソリューション

2019年8月14日

### はじめに

本書は、バージョンが異なるバックアップデータを使用して、CxSAST をリカバリする手順を記述します。

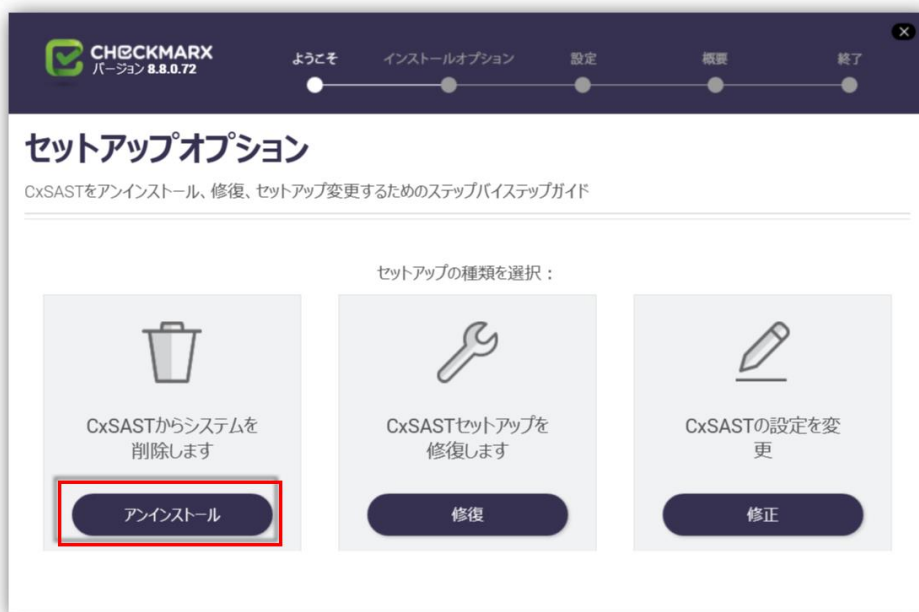
### 前提条件

本書の手順書を使用するには、次のものがが必要です。

- CxDB、CxActivity、CxARM のデータベースのバックアップ
- Checkmarx プログラムがインストールされたディレクトリのバックアップ
- CxSrc ディレクトリのバックアップ

### リカバリ手順

1. インストーラを使用して、CxSAST をアンインストールします。  
プログラムと機能から Checkmarx Enterprise を右クリック>アンインストールを実行します。  
インストーラ画面から、アンインストールをクリックして実行します。



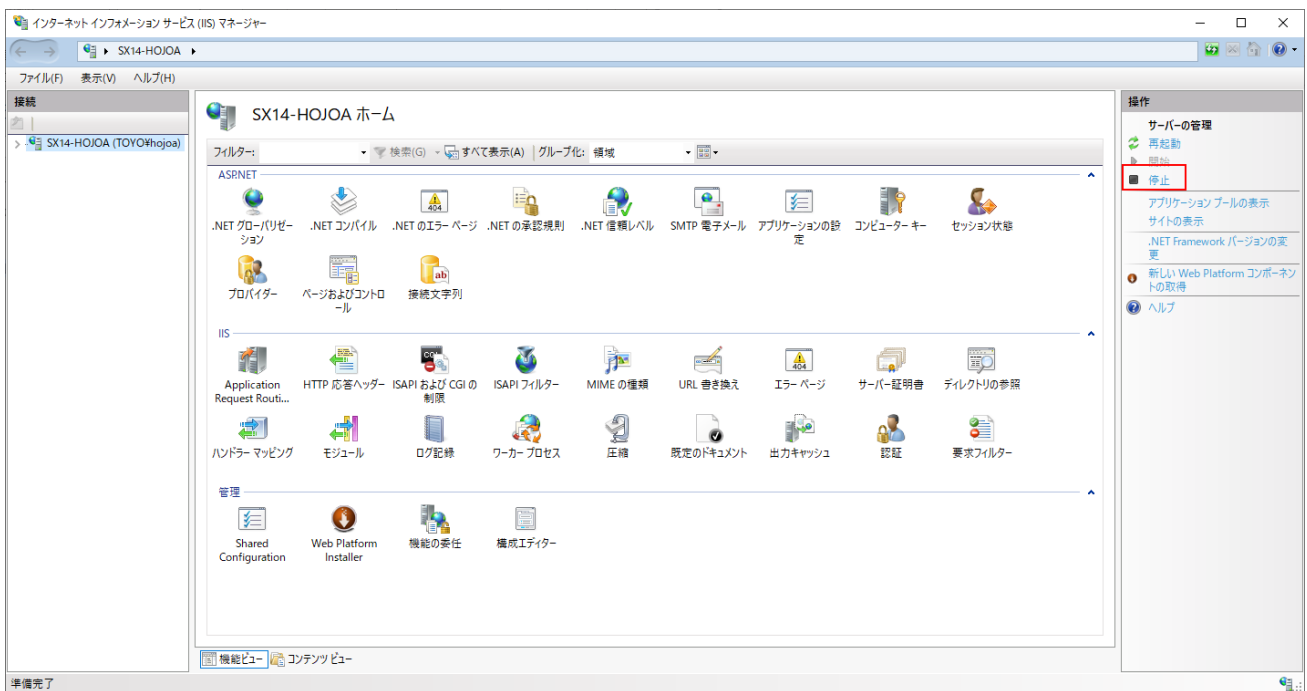
完了しましたら、終了ボタンをクリックします。



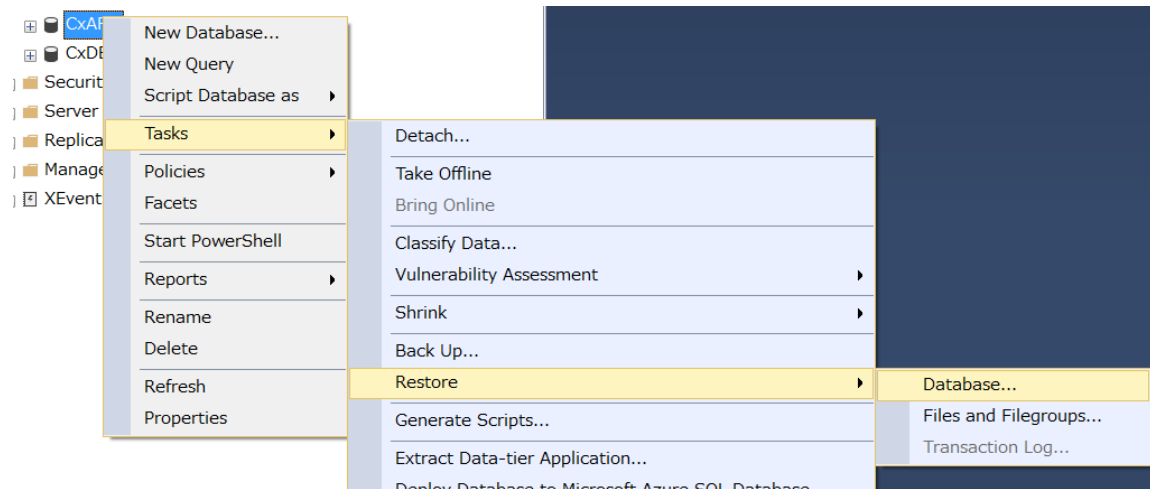
2. リカバリしたいバージョンの CxSAST を改めてインストールします。  
インストールは「Checkmarx CxSAST インストールガイド」の 1.1 をご参照ください。  
このとき、1.1 のステップ 1 1 および 1 4 にて、元のデータベースへの接続テストの際に次のメッセージが出力されますが、OK ボタンをクリックして、そのまま手順を進めます。



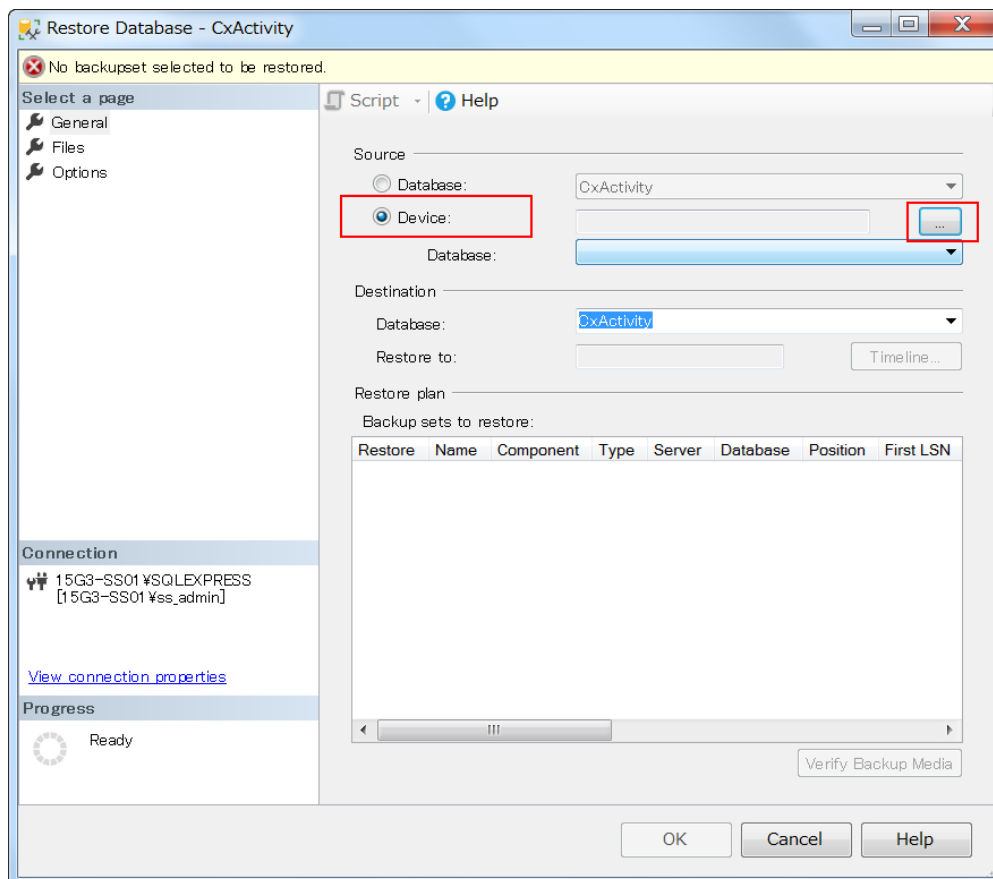
3. インストール完了後、リカバリしたいホットフィックスを実行します。
4. IIS マネージャの画面から IIS を停止します。



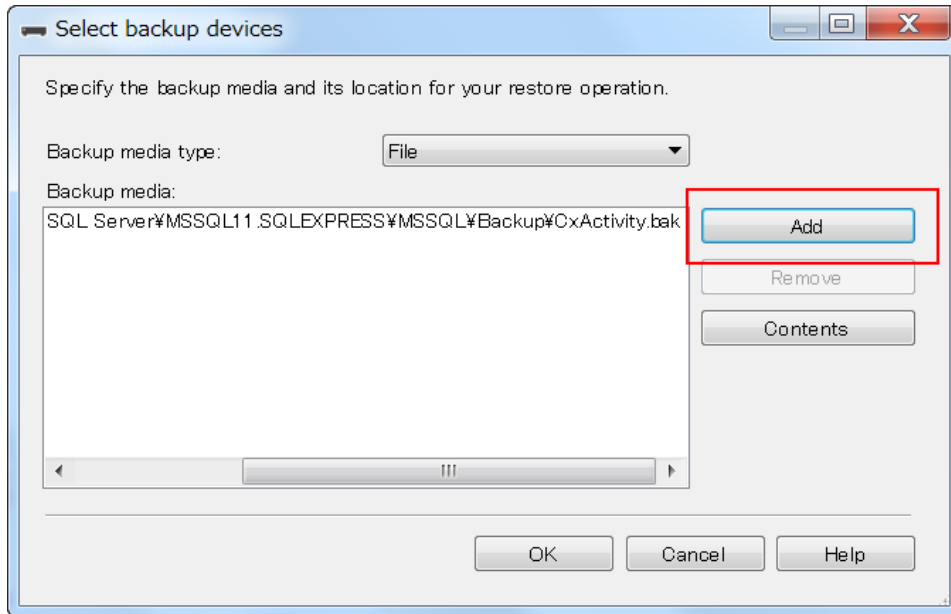
5. Windows サービスから、CxJobsManager、CxScansManager、CxSystemManager、CxScanEngine、CxARM、CxARMTEL、ActiveMQ を停止します。CxARM、CxARMTEL、ActiveMQ は Policy Management をインストールしている場合にのみ停止します。
6. SQL Server Management Studio 等を使用して、CxDB、CxActivity、CxARM を復旧します。下記は SQL Server Management Studio を使用した復旧の手順です。  
 (ア) データベースを右クリック > Tasks > Restore > Database... をクリックします。



(イ) Device をクリックして、右横のボタンをクリックします。

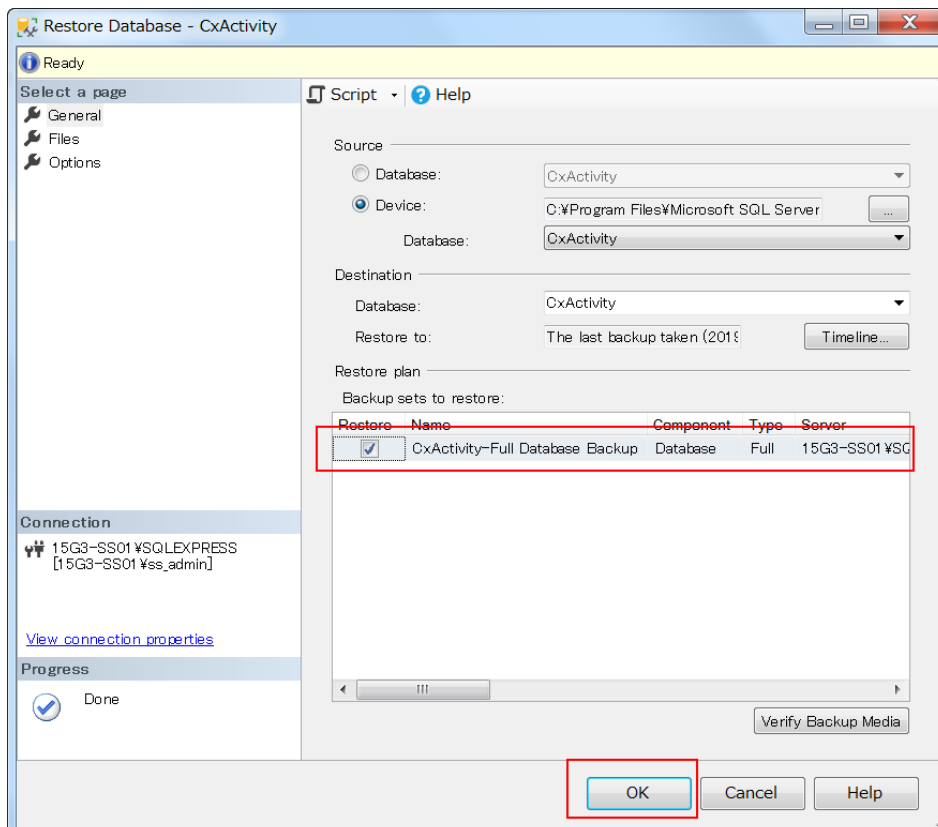


(ウ) Add ボタンをクリックして、バックアップファイルを指定します。

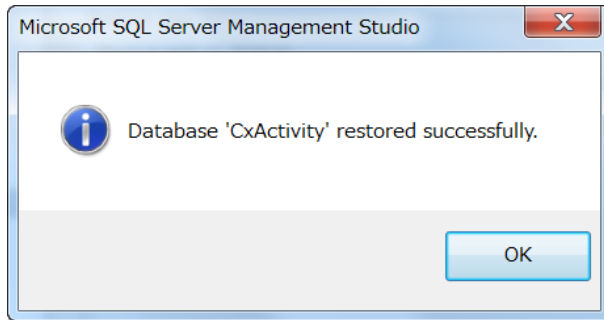


OK ボタンをクリックして画面を閉じます。

(エ) Restore にチェックボックスが入っていることを確認し、OK ボタンをクリックすると復旧が始まります。



(オ) 完了すると、ダイアログが表示されます。



(カ) 復旧したいすべてのデータベースに対して上記を実行します。

7. バックアップされた Checkmarx ディレクトリからインストールされている Checkmarx ディレクトリへ、各設定ファイルをコピーします。

設定ファイル場所
[インストールルート]¥Checkmarx Web RestAPI¥CxRestAPI¥Web.config
[インストールルート]¥Checkmarx Web Services¥CxWebInterface¥Web.config
[インストールルート]¥CheckmarxWebPortal¥Web¥web.config
[インストールルート]¥Executables 配下の全ファイル (設定している場合)
[インストールルート]¥Configuration¥DBConnectionData.config

注意事項 1 : [インストールルート]のデフォルトは、C:¥Program Files¥Checkmarx です。

注意事項 2 : お使いの環境によっては、上記のファイルのコピーが必要のないものもあります。

8. C:¥CxSrc に保管されているスキャン済結果を削除後、CxSrc のバックアップから C:¥CxSrc にディレクトリごとコピーします。
9. Windows サービスから、CxJobsManager、CxScansManager、CxSystemManager、CxScanEngine、CxARM、CxARMTEL、ActiveMQ を開始します。
10. IIS マネージャの画面から IIS を開始します。